

県営ほ場整備事業「内山地区」における要望活動

【足柄上支部】 南足柄市内川土地改良区
(県西地域県政総合センター 足柄上ほ場整備課)

南足柄市内山地区は、二級河川 内川の両岸沿いに広がる未整備の水田地帯です。

生産性の向上、農業経営の安定化及びこれからの地域農業の維持継続・活性化を図るため、分散した農地を権利者毎にまとめ、大区画にする工事を平成28年度から県営で施行しています。(受益面積23.7ha、区画整理工17.8ha)

初年度は国割当額が少ないため事業進捗が心配されましたが、昨年度、そして本年度と大幅に増加し進捗が大きく進みました。(本年度から通年施行)

人・農地プラン、農地中間管理事業、畦畔の雑草抑制の工夫、搬入土の現地確認、県奨励品種「はるみ」の栽培など内川土地改良区の取組に理解をいただくとともに、安定的・計画的な事業実施による早期完了を目指して要望活動を実施しました。



平成30年4月18日(水)小田原合同庁舎 県西地域県政総合センター 所長室
川瀬所長、荒井副所長への要望活動後、「はるみ米」を贈呈



平成30年7月23日(月)神奈川県庁 環境農政局長室
玉木環境農政局長、西田農政部長、松村農地課長への要望活動